

令和5年9月定例会

産業建設委員会会議録

9月20日（水）

防 府 市 議 会

○日 時 令和5年9月20日(水) 午前10時

○場 所 議会棟3階・第4委員会室

○付議事件

(1) 議案第64号 令和5年度防府市公共下水道事業会計補正予算(第1号)

○その他 閉会中の継続調査について

○出席委員(7名)

産業建設委員長	安村	政治
産業建設副委員長	吉村	祐太郎
産業建設委員	宇多村	史朗
〃	村木	正弘
〃	森重	豊
〃	山田	耕治
〃	和田	敏明

○欠席委員

なし

○委員外議員

なし

○説明のため出席した者

上下水道事業管理者	河内	政昭
上下水道局次長	野村	利明
総務課長	岡本	修一
財務課長	伊藤	浩二
下水道課長	松崎	豊

○出席書記

西山 智法

午前 10 時

開会

○安村委員長 おはようございます。ただいまから産業建設委員会を開催いたします。

さきの本会議におきまして当委員会に付託となりました案件について審査を行いますので、よろしく願いいたします。

議案第 64 号令和 5 年度防府市公共下水道事業会計補正予算（第 1 号）

○安村委員長 議案第 64 号令和 5 年度防府市公共下水道事業会計補正予算（第 1 号）を議題といたします。

なお、発言の際は、挙手の後、マイクを持ってされますようお願いいたします。

それでは、執行部の補足説明を求めます。

○野村上下水道局次長 上下水道局でございます。

議案第 64 号令和 5 年度防府市公共下水道事業会計補正予算（第 1 号）について御説明いたします。

このたびの補正につきましては、防府浄化センターの汚泥脱水機棟の建て替え工事を行っていたところ、その敷地から瓦礫などの混入土が見つかり、これを産業廃棄物として処分する必要があることから、その処分経費について増額補正を行うものでございます。

実際の工期につきましては、現在工事を行っている事業者が処分する必要があることから、今後、汚泥脱水機棟建て替え工事の変更契約を行い、12 月議会において報告する予定でございます。

それでは、まず初めに、防府浄化センターの位置を御説明いたします。

参考資料の防府浄化センター位置図を御覧ください。

赤線で囲んだところが、防府浄化センターの敷地全体になります。クリーンセンターのすぐ北側になります。現在の汚泥脱水機は青色でお示した場所にありますが、築後 45 年以上経過し、老朽化しております。また、耐久性もないことから、その横の赤色の場所に建て替えを行っており、ここから瓦礫などの混入土が出てきたものでございます。

それでは、補正予算書について御説明いたします。

議案書の 1 ページをお願いいたします。

初めに、補正予算第 2 条では、予算第 2 条に定めた業務の予定量につきまして、第 4 号の建設改良事業を 3 億 389 万円増額するものでございます。

次に、補正予算第 3 条では、予算第 4 条に定めた資本的収入及び支出の予定額と収入不足額の補填財源について補正するものでございます。

次に、補正第 4 条では、予算第 6 条に定めた企業債につきまして、起債の限度額を 3 億

380万円増額するものでございます。

2ページをお願いいたします。

補正予算実施計画書でございます。資本的収入及び支出の費目をお示ししております。

次に、3ページに予定キャッシュ・フロー計算書、4ページに予定損益計算書、6、7ページに予定貸借対照表をお示ししておりますが、これら財務諸表につきましては、令和4年度決算に基づき、金額の修正を行っております。

以上で、補足説明を終わります。御審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○安村委員長 執行部の補足説明に対し、質疑を求めます。

○和田委員 ええですか。

○安村委員長 はい。

○和田委員 御説明ありがとうございます。

これは3億円以上ということで、瓦礫の撤去って、こんなにかかるのかなという感じがするんですが、そのちょっともう少し詳しい内容とか、工事期間だとか、その辺をちょっと教えていただけますか。

○松崎下水道課長 お答えいたします。

これ、実際の3億円の内訳をある程度ざっくりと……。 (「そうです」と呼ぶ者あり)

一応、瓦礫などの混入土、産廃に当たるものですが、産廃混じりの土の体積が3,030立方メートルありまして、これが重さにして約6,100トンございます。これの処分費がですね、まず、1億7,000万円というところ。当然それは捨てる、処分のお金なので、運搬とか積み込みとかそういうちょっとしたやつですね、そういうのが約3,000万円弱ありまして、それで合わせて約2億円。で、工事ですので経費がかかってきますので、それが、30%ちょっとですけど約7,000万円近く入りまして2億7,000万円、消費税が10%で約2億9,000万円。それに、これは下水道事業団のほうに委託しておりますので、ちょっとその管理、処理というのがかかりまして、それを足すと、3億389万円と。

今、最初に申しましたけど、処分費が1億7,000万円というのがですね、6,100トンあるんですが、1トン当たりの処理するのに2万8,000円かかると。それを掛けると、もうちょうどその1億7,000万円程度になるということでございます。

○和田委員 すみません、ちょっと捉え方がおかしかった。経費というのがちょっとよく分からなかったんですが、例えば、この脱水機をですね、設置するに当たって、その作業が入ってきたと。その分、遅れてくるわけですよね。その分にかかってくる経費も入っているということですか。

○松崎下水道課長 この今、申しました経費というのが、工事の中でいう直接工事費に対する経費ということで、もうその、それだけでということで。（「分かりました」と呼ぶ者あり）

○和田委員 この設置の計画というの、もともとあったものからどのぐらい変更になるんですか。スケジュール的に。

○松崎下水道課長 当初予定で、もともと、ここの工事が始まりましたのが令和4年の5月か6月ぐらいやったと思うんですが、それから、当初工事でいうと、本体が今年の令和5年の……。 （「大体ざっくりでいいんですが」と呼ぶ者あり）

たしか年末過ぎぐらいまでやったと思うんですけど、どうしても、まず、産廃が出た時点で対応をどねえしようかという話がありまして、その間は当然進められないので、いろいろ、関係機関に話をしたりですね、こうやらんにゃいけんとか。そういうのをやりまして、その分ちょっと止まっておりまして、その分が多少後ろに。まあ止まっておった期間が一月半ぐらいですね、その分が延びるということにはなっております。

○和田委員 その遅れてしまったり、止まってしまった間でも、もう業者というのはもともと契約して入っているから、その部分については経費って何か、かかったりするんですか。特にないんでしょうか。

○松崎下水道課長 その辺が、これが日頃の工事と違って市が直接契約している業者とかじゃなくて、事業団が発注、契約しているので、その部分については今のところ、こちらに請求とかですね、これだけ増えるとかいうのは聞いておりません。

○和田委員 まあいずれにしても、そういうものが発生すればちゃんと市に上がってくるというようなことで、よろしいですかね。

○松崎下水道課長 上がってくるというのは、話がという……。

○和田委員 話が、はい。

○松崎下水道課長 それは当然上がってきます。

○和田委員 分かりました。

○安村委員長 いいですか。

○和田委員 はい。

○安村委員長 ほかにございませんか。いいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）

ないようですので、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○安村委員長 討論を終結して、お諮りいたします。本案については、原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○安村委員長 異議ないものと認めます。よって、議案第64号については、全員一致で原案のとおり承認されました。

以上をもちまして、当委員会に付託となりました案件についての審査を終了いたします。執行部の皆様は退席いただいて結構です。お疲れさまでした。

閉会中の継続調査について

○安村委員長 それでは次に、閉会中の継続調査について、御協議をお願いいたします。

前回までの項目はレジュメに記載されている8項目でございましたが、いかがいたしましょうか。

○安村委員長 ええですかいね。（「はい」と呼ぶ者あり）

それでは、農林水産業振興について、中小企業振興について、企業立地について、土木行政について、都市計画について、空家等対策について、中心市街地・商業活性化について、上下水道行政についてを委員会の継続調査事項として、閉会中も調査を継続することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○安村委員長 異議ないものと認めます。よって、防府市議会会議規則第108条に基づき、議長に申出をいたします。

なお、委員会の開催日時については、正・副委員長で協議の上、改めて皆様に御案内申し上げます。

以上で、産業建設委員会を閉会いたします。

午前10時13分 閉会

防府市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

令和5年9月20日

防府市議会産業建設委員長 安村 政治